外用剤

2014年01月作成

薬には効果(ベネフィット)だけでなく副作用(リスク)があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

# 商品名: セチルピリジニウム塩化物トローチ 2mg「イワキ」

主成分:セチルピリジニウム塩化物水和物(Cetylpyridinium chloride hydrate)

**剤形**:白色の割線入りトローチ剤、直径 13mm、高さ 4.1mm

**シート記載:**(表)CP 2mg、(裏)セチルピリジニウム塩化物トローチ 2mg「イワキ」



#### この薬の作用と効果について

陽イオン界面活性剤で、その殺菌作用により、口腔内や喉を殺菌・消毒します。 通常、咽頭炎、扁桃炎、口内炎の治療に用いられます。

### 次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。
- ・妊娠または授乳中
- ・他に薬などを使っている(お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の 一般用医薬品や食品も含めて注意してください)。

### 用法・用量(この薬の使い方)

・あなたの用法・用量は<<

: 医療担当者記入>>

- ・通常、成人は1回1錠(主成分として2mg)を1日3~4回、口の中でゆっくり溶かして使用します。治療を受ける疾患や症状により適宜増減されます。必ず指示された使用方法に従ってください。
- ・かみくだいたり飲み込んだりせずにできるだけ長く口中に含んで有効成分が口の中に長時間保たれるよう にしてください。
- ・薬が溶けてから30分くらいは飲食をしないでください。
- ・使用を忘れた場合は、気が付いたときに1回分を使用してください。
- ・誤って多く使用した場合は医師または薬剤師に相談してください。
- ・医師の指示なしに、自分の判断で使用を止めないでください。

### 生活上の注意

#### この薬を使ったあと気をつけていただくこと(副作用)

主な副作用として、発疹、口腔や咽頭の刺激感などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。 このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

該当する記載事項はありません。

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または 薬剤師に相談してください。

## 保管方法 その他

- ・乳幼児、小児の手の届かないところで、直射日光、高温、湿気を避けて保管してください。
- ・薬が残った場合、保管しないで廃棄してください。

## 医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。